

後援会ニュース

2024年12月号（部内資料）

発行 日本共産党かすみがうら市後援会

〒315-0053 かすみがうら市稲吉東 4-5-18

TEL029(834)7366 FAX 029(834)7367

佐藤ふみお議会報告会開催

11月10日(日)、下稲吉コミュニティーセンターで9月議会の議会報告会を開きました。

はじめに佐藤議員は「衆議院選挙の結果、共産党の議席を減らしたのは悔しいが、与党が過半数を割り、国民は自民党政治に代わる新しい政治を求めた。

民意に示された政治の中身をどう作るのか新しい政治のプロセスが始まった。このプロセスを国民要求にこたえる政治の実現の向けてがんばりたい」と挨拶しました。



旧あじさい館の浴室について

専門業者の調査報告からあじさい館全体の老朽化が進み空調や照明設備など9億円かかり、さらに浴室を全面改修すると5億円かかる。緊急避難的な浴室改修であれば4300万円のできる。市では、今年度中に答えを出すとのこと。

参加者の声

- ・市としては、債務が多く財政が厳しい、浴室の利用者が市民のごく一部、2000万～3000万円の維持費がかかるなどとして廃止の方向ではないか。
- ・お風呂は、住民の交流の場になっていた。以前は、みんな集まってカラオケを楽しんだり年寄りが楽しく集う場になっていた。
- ・貸家や、アパートの人は、お風呂があれば入れる。
- ・改修で1年以上休館するなど、民間企業なら考えられない。財政が大変なら部分回収でいいのではないか。3社見積もりが当然だ。

そのほか、水道問題では、必要のない水を買うことになってしまう無駄な水開発事業の報告などがありました。参加者24名で、活発な意見交換がおこなわれた議会報告会でした。

もちつき会 & 忘年会



12月22日(日) 10時～

参加費 1000円

佐藤事務所で毎年恒例のもちつき
ご家族おそろいでご参加ください